

主な活動（居住支援、生活支援、身元支援）実績（R7.6.1現在）

平成5年度（会社設立以前の活動概要）

	要住宅確保要配慮者	相談者	転居又は住居探しの理由	身元保証など	居住支援や生活支援の概要
居住支援	身寄りがいない、生活保護、70代男性	本人	家賃の支払いが厳しい	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し手配、残置物の処分 ※入居後も声掛け（電話連絡）や訪問しての見守り
	精神障害、40歳女性	母親	暴言などが酷い兄から逃げるため ※他の居住支援法人では無理だった		内覧同行、入居手続き同行、引越し先のネットワーク設定やパソコン設定
	精神障害、生活保護、40歳女性	福祉支援機関	家賃の支払いが厳しい		車椅子生活のため内覧や入居手続きや引越し手配など全てを代行する ※行政・医療・福祉のケア会議に参加する
	身寄りがいない、癌の持病、70代男性	入院中の病院	退院後の余生は施設での生活を希望	身元保証人	施設の内覧や入居手続きの同行、持ち家の土地と建物や車の売却手続き ※施設入所後も月2回の買い出しや各種手続きの代行
	親族と絶縁、70代の認知症男性	市役所	路上生活状態		一時避難中のため内覧や入居手続きなど全てを代行する ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※親族の家に押し掛けたり警察署にて保護された時の身柄引受
	全身麻痺で電動車いす生活の20代男性	本人	生き苦しい施設からの退去		車椅子生活のため内覧や入居手続きや引越し手配など全てを代行する
	精神障害、20代女性	相談員	親から自立をするため		内覧同行、入居手続き同行、引越しの手配、金銭や家電などの支援 ※入居後も相談員と連携しながら声掛け（電話やライン）しての見守り
	親と絶縁、生活困窮、20代男性 （入居後に生活保護となる）	市役所	家賃滞納で強制退去させられる	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を準備する ※入居後も声掛け（電話やライン）や訪問しての見守り
	身寄りがいない、路上生活、70歳男性	本人	どこかの支援も断れ路頭に迷っている	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、就労支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する

平成6年度（会社設立以前の活動概要）

要住宅確保要配慮者	相談者（相談先）	転居又は住居探しの理由	身元保証など	居住支援や生活支援の概要
精神障害、生活保護、 50代女性	知人	グループホームからの無断退去	緊急連絡先 金銭管理	内覧や入居手続きの代行、引越し支援、就労支援、金銭支援、携帯電話支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する
身寄りがいない、精神障害、 刑務所出所者、60代女性 （入居後に生活保護となる）	定着支援機関	満期出所で住居がない	緊急連絡先	内覧や入居手続きの代行、引越し支援、金銭支援、携帯電話支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を準備する ※入居後も継続的に買い物同行などの生活支援をしている
親族と疎遠、刑務所出所者、 精神障害、40代男性 （入居後に生活保護となる）	本人	他県の刑務所を出所した後に地元で生活をしたい	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も声掛け（電話やライン）や訪問しての見守り
精神障害、生活保護、 20代男性	福祉支援機関	入所期限が過ぎて施設を退去 ※他の居住支援法人では無理だった		内覧同行、入居手続き同行、生活保護の移管手続き
身寄りがいない、身体障害、 多重債務、60歳女性 （入居後に生活保護となる）	市役所	会社を解雇となり住むところがない	緊急連絡先	会社の寮の退去が1週間しかなく、この間に部屋確保と引越しをする ※家具や家電などをSNSにて最低限用意をし携帯電話の支援 ※生活保護の申請手続きや買い物や見守りの支援
親と疎遠、精神障害、 50代男性	福祉支援機関	住人とのトラブルで強制退去		内覧同行、入居手続き同行、引越し手配 ※入居後に疎遠だった母親からお礼の手紙が届く
家族と陰悪、精神障害、 50代女性	他の居住支援法人	日常的に家族と喧嘩が絶えない		内覧同行、入居手続き同行、引越し手配 ※入居後も本人からのラインに対応して寄り添いを続ける
精神障害、生活保護、 50代男性	福祉支援機関	強制退去（建物取り壊し）		内覧同行、入居手続き同行 ※通所している福祉支援機関より講話の依頼を受ける
家族と陰悪、知的障害、 20代男性（長男） （入居後に生活保護となる）	他の居住支援法人	家族が別々の生活をするため	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援、残置物処分 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を準備する ※入居後も声掛け（電話やライン）や訪問しての見守り
親族と疎遠、知的障害、 50代女性（母親） （入居後に生活保護となる）	他の居住支援法人	家族が別々の生活をするため	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援、残置物処分 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も声掛け（電話やライン）や訪問しての見守り

活 支 援 ・ 身 元 支 援	家族と疎遠、精神障害、 生活保護、20代男性	本人	解雇され寮を退去するため		内覧同行、入居手続き同行、引越し手配 ※家具や家電などSNSにて最低限用意する
	全身麻痺で電動車いす生活の 20代男性（2回目の依頼）	本人	介護が受けられる自治体への転居		車椅子生活のため内覧や入居手続きや引越し手配など全てを代行する
	天涯孤独、知的障害、 20代男性	相談員	グループホームからの退去	緊急連絡先 金銭管理人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※毎週生活を支給すると共に生活費の支援や見守りをする
	家族と疎遠、精神障害、 40代女性	本人	借家での生活環境が悪いため ※他の居住支援法人では無理だった	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※家具や家電など最低限の家財を用意する ※入居後の水道トラブルなど対応して部屋替えの支援をする
	身寄りがいない、知的障害、 生活保護、70歳男性	他の居住支援法人	家賃の支払いが苦しい	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、携帯電話の支援 ※行政や医療や福祉のケア会議に参加する ※複数ある支払いが解決するまで金銭管理を任される
	身体障害、生活保護、 50代男性	市役所	家賃の支払いが苦しい		内覧同行、入居手続き同行、ペット（中型犬）可の物件
	家族と疎遠、少年院を出所、 20代男性	本人	解雇され寮を退去するため	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、就労支援 ※家具や家電など最低限の家財を用意する ※警察沙汰などの対応や身柄引受、金銭支援や生活支援（相談）など ※緊急時の対応をするため合鍵を預かる
	身寄りがいない、身体障害、 50代男性 （入居後に生活保護となる）	本人	自宅が競売になったため		内覧同行、入居手続き同行、引越し手配、生活保護の申請 ※入居後も電話や訪問にて見守り
	身寄りがいない、精神障害、 生活保護、40歳女性	福祉支援機関	家賃の支払いが苦しい	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、ペット（猫）可の物件 ※入居後も買い物の同行や金銭的な支援をする
	家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 50代男性、元反社所属	本人	生活環境（老朽化）が悪い ※他の居住支援法人では無理だった		内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、就労支援 ※家具や家電などの最低限の家財を用意する ※入居後も電話や訪問をしての見守り

会社設立後（平成6年12月2日～令和6年12月31日）の活動概要

要住宅確保要配慮者		相談者（相談先）	転居又は住居探しの理由	身元保証など	居住支援の概要
居住支援	親と疎遠、多重債務、 40代女性（子供4人）	本人	逮捕されている夫から逃げるため		緊急的な家の用意、内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※疎遠になっていた父親から感謝の電話がある ※児童相談センターと連携しながら支援をした
	強制処置入院中、 母親と陰悪、 精神障害、 30代女性（子供1人）	入院先の相談員	住居がないと退院できないから ※他の居住支援法人では無理だった		入院中での外出をしながらの内覧同行、入居手続き同行、引っ越し支援、就労支援（ハローワーク同行、履歴書作成） ※入居後も保健所や児童支援所の担当者と連携・協力しながら支援をする

生活支援をした者（家族）		相談者（相談先）	生活支援の概要
生活支援	精神障害、生活保護、 50代男性、 高齢の母親と同居	ケースワーカー	高齢の母親の実家が浜松で、日頃から「死ぬ前にお墓参りがしたい」と話しており、そのなかで私の活動を知った息子のケースワーカーより相談があり、母親と息子を実家のお墓参りに連れて行ってあげた
			DVDデッキが壊れたことから家電量販店まで息子の同行をして、新しいDVDデッキ購入の支援をした
			大家と陰悪であることから強風にて映り悪くなったテレビアンテナの改善依頼の連絡を代行して、早期にテレビアンテナの調整をしてもらった
	家族と陰悪、知的障害、 20代男性（長男） （入居後に生活保護となる）	支援機関	本人の金銭管理をしている社会福祉協議会の担当者より「薄いせんべい布団で寝ており、更に部屋が板間で寒いことからマットや新しい布団を購入して欲しい」と相談があり、本人と共にマットや布団を購入すると共に、私の事務所でストックしていた毛布なども無償提供した
		本人	炊飯器が故障したため、本人より「中古でも良いので炊飯器を用意して欲しい」との依頼がり、SNSにて安価にて購入した炊飯器を用意して生活費を抑えることができた
	身寄りがいない、精神障害、 刑務所出所者、60代女性 （入居後に生活保護となる）	本人	自分ではネット通販ができないことから、好きな俳優が出ているDVDを安価での購入するために私が代わりにネット注文をして喜んでもらえた

令和7年度の活動概要（5月15日現在）

要住宅確保要配慮者	相談者（相談先）	転居又は住居探しの理由	居住支援（住居探し・内覧や入居契約などの同行・引越しの手配など）の概要
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、60代女性	福祉支援機関	現在の住居の老朽化が激しい	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※家具や家電などSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も各支援機関と連携しながら電話や訪問をしての見守り ※約7ヶ月をかけて入居の支援をすることができた ※老朽化が激しい実家の処分を依頼される（鍵の預かりなど）
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、50代女性	入所している施設	約4年の施設から一人暮らしをしたい ※他の居住支援法人では無理だった	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、相談員や病院などの手配 ※家具や家電などSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も各支援機関と連携しながら電話や訪問をしての見守り ※約半年をかけて入居の支援をすることができた ※車いす生活のため通院や買い物などの同行支援をする ※緊急時の対応をするため合鍵を預かる
40代女性（子供2人）	本人	夫との生活が耐えられないため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※難病のお子さんを抱えながらの生活をする物件探しが厳しいなか、何度かの内覧を続けて入居することができた
精神障害、生活保護、 50代男性、前科多数	本人	前の住居を強制退去となったため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※前の住居での揉めごとなどが度々あるなか、管理会社などに事情をしっかりと説明をして、賃貸物件に入居することができた
生活保護の他国籍の母親と同居、 知的障害、10代男性	支援機関	就職が決まったので、通勤が可能が住居を探すため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※定期的に生活費を支給すると共に生活の支援や見守りをする
40代女性（子供3人）	女性の知人	夫との生活が耐えられないため	内覧同行、入居手続き同行 ※愛知県南部で生活をしている母子で、子供の学校の関係で物件探しのエリアが限られ、何度かの内覧を続けて入居することができた

自宅を強制退去、生活保護、 30代男性	賃貸仲介業者	賃貸仲介業者	内覧同行、入居手続き同行、ペット可（小型犬）の物件 ※強制退去から入居までの機関は路上生活を回避するためウィクリーホテルの手配や携帯電話の手配をする ※ 必要最低限の家具や家電などの家財にあってはつながっている個人の引越業者に搬送と一時保管を依頼する ※小 型犬にあっては他の居住支援法人と連携をして入居までの宿泊場所を確保する
生活保護、70代女性、小型犬、 大家から退去を言われている	本人（電話相談）	借家の取り壊しのため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※長年、借家で生活していたことから古く大きな家具やエアコンなどの家財の処分の手配や売却などについて支援をする
【対応中】 北海道在中でB型事業所に通所中の 精神障害の30代男性	本人（電話相談）	数か月以内に名古屋市内にて就 労をする予定で、そのための住 居を探して欲しい	電話相談後は、本人とライン登録をしてラインにて物件情報を送りながら希望する物件への入居に向けて進めている
【対応中】 同居中の息子から離れた場所にて 生活をした高齢女性	包括支援センター	同居中の息子から暴言などを受 けており、息子から離れた場所 で安心した生活を送りたい	地域包括支援センターの担当者と共に本人と面談をして、その後本人が希望を地域と部屋などの物件を探し内覧をして、家賃保証も通過したことから、現在「入居契約の手続き」に進んでいる
【対応中】 生活保護を受給したばかりの50代 男性	本人（電話相談）	今住んでいるアパートの家賃が 生活保護の家賃補助を超えてい るため	何件かの物件探しや内覧の同行をし入居に向けて進めている ※ショートメールやラインができないことから物件資料などは直接本人に手渡しをしている

生活支援をした者（家族）	相談者（相談先）	生活支援をした内容
身寄りがいない、知的障害、生活保護、70歳男性	訪問看護の代表者	何度もスマートフォンを使えなくしたりするため、その度にショップにてSIM交換などするも効果はなく、最終的にはガラケーを用意して連絡の確保をしてあげた
身寄りがいない、精神障害、生活保護、30代男性	ヘルパーの担当者	転居するにも生活困窮のため冷蔵庫や布団などの大物を引越し業者に依頼することができず、また故障している洗濯機の廃棄処分にも手続きや搬送ができないことから、私の軽パンにて搬送や廃棄処分をすることにより費用を抑えることができた
家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、60代女性	本人	洗濯機の排水不調や水漏れがあり困っていると相談があり、洗濯機の排水点検と蛇口のアタッチメント交換により問題を解決する 電球が切れてしまったが股関節の障害があることから自ら交換はできないので私が交換をして解決する
家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、50代女性	本人	両足の麻痺で車椅子生活のため定期通院の同行や買い物などの支援をしている 転倒して動けなくなったとか携帯電話での連絡（ラインなど）がないなどの安否確認ができるように部屋のスペリアキーを預かりながらの見守りをしている
身寄りがいない、身体障害、多重債務、60歳女性 （入居後に生活保護となる）	本人	両名とも身寄りが見守りなどのサービスを受けていないことから、室内での意識障害などによる安否確認や孤独死を防止するために部屋のスペースキーを預かりながらの見守りをしている
家族と疎遠、少年院を出所、20代男性	本人	何らかの障がいなのか頻繁に部屋や車の鍵を紛失することから、本人より「部屋と車のスペースキーを預かって欲しい」との依頼により、部屋と車のスペースキーを預かっている
身寄りがいない、精神障害、刑務所出所者、60代女性 （入居後に生活保護となる）	本人	B型事業所に通所しているが、身支度を整えるための姿鏡が欲しいのと、衣替えのための衣装ケースが欲しいとの相談により、SNSにて安価に購入することができた
家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、50代男性、元反社所属	本人	生活保護に依存したくなく何らかの仕事を探したり、買い物などの移動のために自転車が必要との相談を受けたことから、SNSにて無料の折り畳み自転車があったことから交渉をして譲り受けることができた
天涯孤独、知的障害、20代男性	私の提案	天涯孤独で知的障害のため休日は部屋に閉じこもりがちで、そのため居住支援をしている家財がない女性のためにSNSにて購入した大型の冷蔵庫とタンスを運ぶために、搬送の手伝いを頼んだところ喜んで手伝ってもらい、人のために何かをやる喜びを学んでもらった

生活保護の他国籍の母親と同居、知的障害、10代男性	支援機関	初めての独り暮らしで、4月1日からは仕事が始まることから支援機関の依頼もあり、男性の委任により「転出や転入の手続き」などをする
親と絶縁、生活困窮、20代男性 (入居後に生活保護となる)	見守り	訪問による見守りを行うも不在であり、何度かの電話連絡をしたところ「持病が悪化し仕事も探せず、うつ病になってしまった」とのことで、今後は福祉機関と連携しての支援を行う
親族と疎遠、刑務所出所者、精神障害、40代男性 (入居後に生活保護となる)	見守り	訪問による見守りを行うも不在であり、何度かの電話連絡をしたところ「気分が落ち着かずなかなか医療機関への受診が出来ていない」とのことで、引きこもり状態が続いており、福祉機関とのつながりも無いことから、今後は行政や福祉と連携して支援を行う
知的障害、生活保護、20代男性	本人	他人とのコミュニケーションが苦手ななか「B型事業所同行を退所したい」「自転車が壊れて困っている」と連絡があり、相談員と連携をしてB型事業所の手続きに同行し、自転車にあっては以前居住支援をした男性から提供を受けた自転車を男性に提供した
家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、50代女性	本人	両足の麻痺で車椅子生活のため定期通院の同行や買い物などの支援をしている 生活保護は行政間の移管にて行ったことから国保の手続きの遅延などにより本人に国保の請求があり、心配していた本人のために市役所並びに国保機関に連絡などをして解決をした
知的障害、20代男性	支援機関	養護学校を卒業後に就職をすることになったが、初めての独り暮らしで生活や金銭管理に不安があることから、支援機関並びに本人の依頼によりライフラインの支払いや通帳を預かっての金銭管理（契約書作成）を行う
身寄りなし、身体障害、生活保護、60代女性	見守り	過去に脳梗塞を患い、更に歩行も厳しい状況であったことから、何らかの福祉サービス（ヘルパーや訪問看護など）が必要と考え、市役所並びに地域包括支援センターと連携して福祉サービスを受けるための支援を行う
身寄りなし、知的障害、身体障害、生活保護、70代男性	見守り	自宅には固定電話もなく、持っていた携帯電話も使用不能により解約となってしまうことから緊急時の連絡手段がなく、NTTなどは固定電話の導入費用が高いことから地元のケーブルテレビによる固定電話の導入に向けて、大家やケーブルテレビとの調整を行う
家族と疎遠、少年院を出所、20代男性	本人	絶えず昔から関係がある仲間や仕事の人間関係などでトラブルも多いことから、電話やラインや面談により悩みやトラブルの相談を受けて、問題解決や今後のことなどについて具体的なアドバイスを行う
知的障害、20代男性	本人、支援機関	郵便物の不在引き取り、運転免許証の日曜日による住所変更手続き、福祉サービスのための診断（医師の意見書）のための通院などの同行支援を行う

家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 60代女性	本人、相談員	脳動脈関係の検査入院が必要となる可能性があり、身寄りがいないことから、本人並びに相談員より「今後の通院同行や入院時における身元保証をお願いしたい」と相談があり、通院同行支援や身元保証（契約書作成）を行う
同居の息子からのDV被害、 70代女性	本人、支援機関	同居している息子からの精神的DV被害を受けている（警察沙汰にもなっている）ことから、別の場所で安心した生活をする必要性があり、居住支援を含めた安心・安全な生活に向けて支援を機関と連携・協力をしながら対応をしている
自宅を強制退去、生活保護、 30代男性	本人	居住支援により新しい賃貸物件に入居するも、本人より「寝る布団などもなく、カーテンや照明器具も付いてなく、物干し竿もないので洗濯も干せない、またガスコンロがないので調理ができなくテーブルと椅子がないので食事も床で食べている。」と相談があり、直ぐにSNSサイトやリサイクルショップなどにて金銭的にも負担をかけることなく生活用品などをそろえることができた
前科多数、生活保護、50代男性	本人	居住支援した後も、身を寄せていた女性と破局して生きる希望や今後の生活や就労などについての相談があり、身を寄せていた女性からの情報共有を得ながら、この男性について今後の生活や就労などについて面談をしながら、どのような寄り添って行くかを進めている
刑務所を出所した高齢男性		居住支援のため矯正施設にて2回面談を行ったが、最終的には本人からは直接の出所後の居住支援や生活支援は拒否されたが、矯正施設からの依頼もあり再犯防止や生活支援のため本人が住んでいる自治体の福祉課と情報共有や連携しながら本人の再犯防止や生活支援を見守りながら進めている
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、60代女性	本人	脳動脈関係の検査入院が必要となる可能性があり、身寄りがいないことから、2回目の通院同行をして精密検査のための保証人（連盟の同意人）や入院検査における身元保証人となり、手術に向けての入院検査をすることになった
身内と疎遠、生活保護、 精神障害、身体障害、50代女性	本人	長年の施設生活からひとり暮らしのための居住支援や生活支援（通院同行など）をしている女性から「生活保護を受けるかなり前に長期入院をしていた高額入院費の関係で東京の弁護士事務所から督促状が届いている。」と相談があり、本人の依頼もあって法テラスにて相談の同行をしながら、今後の返済方法などについて良い解決ができるように支援をして行く
身寄りがいない、少年院に何度か 入所している、20代男性	本人、大家	度重なる問題行動や家賃未納などから大家から退去指示を受け、居住の支援はできなくなったものの、退去期限までに部屋の家などの撤去や清掃などの支援をして、大家と揉めることなく退去することができた
身内と疎遠、生活保護、 精神障害、身体障害、50代女性	本人	日曜日に、車椅子の生活をしている女性より「洗濯機の下から水が漏れている」「トイレが詰まってしまった」との連絡を受け、急用な対応が必要と判断しラバーカップを持参してトイレ詰りを解消したり、洗濯機の水漏れにあっても応急的な処置をした

身寄りがいない、生活保護、 精神障害、身体障害、60代女性	本人	階段転倒から緊急入院となったが、身寄りもなく支援している団体や相談員では身元保証人が困難なことから私が身元保証人となり、HCUでの面会や差入れなどの対応をした
同居男性が行方不明となり生活や 通院などが不安な20代女性	本人（メール）	Eメールにて「同居中（男性名義）の男性が何日も帰って来ないため、携帯料金が払えず生活や通院（うつ病）など出来ず不安です」と相談があり、その後はラインでつながりながら、他県で生活をしている女性であったため、私と交流がある他県の居住支援法人に引継ぎをして対応をしてもらっている
元反社の無断退去をして他県で生 活をしている50代男性	本人（電話）	居住支援をさせてもらった部屋を無断退去し他県で生活をしている男性ではあるものの、時々、私を頼って生活や住居などについて電話相談を受けている
身寄りがいない、生活保護、 身体障害、60代女性	本人	私にて生活保護の申請などをして生活保護を受けることになったものの、過去の脳梗塞の影響か体調など優れないことから、生活保護の担当者や地域包括支援センターと情報共有しながら訪問看護などの福祉サービスを受けれるように対応をしている
就職している知的障害の10代男性	就労支援の担当者 相談員	男性の金銭管理や生活支援を任されているなか、就労して1ヶ月を経過したので、職場の総務担当者と就労支援の担当者と相談員が参加する「情報共有」の会議に参加をして、今後の支援対応などの話し合いをした

身元支援をした者	相談者（相談先） 【身元関係】	身元支援（緊急連絡先、身元保証人、金銭管理人、後見人など）をした内容
身寄りがいない、知的障害、 生活保護、70歳男性	訪問看護の代表者 【金銭管理】	数か所の債務（支払い）があるが自分では金銭的な管理や運用ができず、社会福祉協議会に相談しても対応できないとのことであったので、私が金銭管理をする方向で進めている
天涯孤独、知的障害、20代男性	相談員 【金銭管理】	会社を設立前に通帳・キャッシュカードを預かって金銭管理を任されていたが、会社設立に伴い金銭管理に関する契約書を作成して、本人と相談員にも納得してもらい継続して金銭管理を任される（契約書などは作成、本人と相談員にも渡す）
生活保護の他国籍の母親と同居、 知的障害、10代男性	支援機関 【金銭管理】	養護学校を卒業と共に大手の運送会社に就職をすると共に、独り暮らしをすることになり、知的障害もあることから誰かが給料や食費などの金銭管理をする必要があり、支援機関や本人からの依頼により通帳・キャッシュカードを預かっての金銭管理を任される（契約書を作成、契約書は本人・支援者2名にも渡す）
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 50代女性	相談員 【身元保証人】	会社設立前より居住支援や生活支援をさせてもらっているなか体調不良から精密検査を受けたところ「脳の血管にこぶ」が見つかり、入院検査のためには身元保証人が必要であることから、本人と相談員の依頼により入院検査と入院のための身元保証人となった（生活支援や身元保証の契約書を作成）
身寄りがいない、生活保護、 精神障害、刑務所出所者、 60代女性	本人 【身元保証人】	自宅アパートの階段から転落をして緊急搬送されたが内臓疾患が見つかり入院治療が必要とのことで、身寄りもないことから本人の依頼により入院治療などのための身元保証人となった
身寄りがいない、施設入所中の持 病がある高齢男性	施設長 【後見人】	会社設立前より居住支援や生活支援や身元保証人をさせてもらっている方で、そのなかで身寄りもなく癌の持病があることから本人の終活（葬儀や財産管理）を心配し私に相談があり、私から本人に終活の必要性を説明し、施設内にて本人・施設長・ケースワーカーにて話し合いをしたところ「私（弊社）が後見となり葬儀や財産管理をする」ことを決めた（任意後見人や死後事務委任契約などの手続きを進めている）